

『日本情報考古学会講演論文集』掲載論文作成要項

『講演論文集』に掲載する論文は、単なる発表要旨ではなく講演に密接に関連する（内容に沿った）短論文です。それを念頭に置き下記の要領で作成してください。基本的に提出された原稿をそのまま印刷します。そのため、必ず原稿様式にあわせるようにお願いします。指定の期日までに必着で、原稿を事務局にメールで送付してください。なお、期日までにいただけない場合、論文の内容が申込み時と異なる場合、本要項に従っていただけない場合等には、掲載・発表をお断りすることがあります。

原稿様式

- ① 原稿はA4版（210×297mm）、縦長で横書き、分量は2ページ以上、6ページ以下とします。最大6ページを超えないようご注意ください。
- ② レイアウトは、上30mm、下25mm、左右20mmの余白を空けてください。
- ③ 表題、要旨、キーワードは1段組で、本文は2段組（10mm間隔）でレイアウトしてください。
- ④ タイトルは14ポイントのゴシック体、本文は10～11ポイントの明朝体、節等の見出しは本文と同じポイントのゴシック体をお願いします。英文はCentury、英文タイトルは12ポイントCentury Bold（太字）を推奨します。
- ⑤ 文字数は1行あたり22～23文字、余白を考慮して38～40行としてください。
- ⑥ 図表は、本文中の適切な位置に挿入してください。講演のための補助資料ではありませんので、本文の後にまとめて図版編のようにすることは原則として避けてください。講演に密接に関連する短論文としてふさわしい体裁を整えるようご注意ください。
- ⑦ 直前の論文が奇数ページ（右）で終わる場合、先頭ページを次のページ（左）に追い込むことがありますので、見開きの図表は避けてください。また、折込みの使用も不可です。
- ⑧ 以上の様式の準備が困難な場合には、あらかじめ、記載項目を全て網羅したテキストデータと画像データ等を事務局宛にメールでお送りください。その際、レイアウトなどの編集を事務局に一任いただくとともに、事務局での編集期間に十分ご配慮をお願いします。

原稿への記載事項（詳細はフォーマットを必ず参照し、それに準拠してください）

- ① 日本語題目、日本語著者名、日本語所属（表記方法は、フォーマットを参照）
- ② 1行あけて、英語題目、英語著者名、英語所属（表記方法は、フォーマットを参照）
- ③ 2行あけて、要旨（日本語か英語。英文が望ましい）。途中改行しないでください。分量は、日本語の場合400字程度、英語の場合125 word程度です（各自ネイティブチェックを推奨）。
- ④ 1行あけて、3～5語のキーワード（日本語・英語併記）
- ⑤ 2行あけて、本文を記載。なお、内容の節分けは、1 はじめに、…、N おわりに、謝辞、文献の順をお願いします。その際、読者に配慮し、1行あけるなどの工夫をお願いします。なお、項をたてる場合は、1.1、1.2とし、さらに分ける場合は、1.1.1、1.1.2としてください。
- ⑥ 本文の句読点は、「、」（カンマ）と、「。」（句点）を使用してください。
- ⑦ 図や表は、本文中の適切な場所に挿入してください。図のタイトルは、図1、…、図Nとして、図の下に適切なスペースをあけて設定してください。表のタイトルは、表1、…、表Nとして、表の上に適切なスペースをあけて設定してください。
- ⑧ 文献リストは、和文献を五十音順でまとめ、その後にアルファベット順で洋文献をまとめます。
- ⑨ なお、このフォーマットは、
<http://www.archaeo-info.org/%E5%A4%A7%E4%BC%9A/%E7%99%BA%E8%A1%A8%E7%94%B3%E8%BE%BC/> からダウンロードし、これに上書きされることを推奨します。

原稿提出方法・その他

- ① 事務局宛にメール添付で送信してください。期日厳守。
- ② **Word** ファイルでの送付を基本とします。標準的なフォントを使用してください。なお、図の上に、テキストボックスを重ねたり、Word に標準装備の図形・描画機能（オートシェイプ）を多用したりした場合などには、ずれが生じたり意図しない所に移動するなどの事故につながる可能性がありますのでご注意ください。各図のグループ化を必ず行う、別ソフトで1枚に作り込んだ画像を使用するなどの工夫をお願いします。また、念のため見本として PDF 形式にしたものも一緒に送信してください。
- ③ 講演論文集（冊子体）は**モノクロ印刷**です。オンデマンド印刷を基本とします。ある程度、高精細な表現は可能ですが、場合によっては写真・図・細かな文字等が不鮮明になったり、つぶれが生じたりすることがあります。ご了承ください。
講演論文集は冊子体だけでなく、公開を前提として同じものの電子体（PDF 版）も作成しますので、ご了承ください（現在、未公開）。著者は電子体で本学会が公開することを承諾されたものとします。電子体ではカラー画像を使用できますので、事務局への原稿送付時にカラーのままでお送りいただくことをお勧めします（事務局でモノクロに変換して冊子体の原稿とします）。ただし、カラー情報が失われるため不明瞭になることがありますので、あらかじめ各自ご確認ください。なお、本文等の文字にカラーは使用しないでください。
- ④ 図表の引用等にあたっては、適切に出典を示す、許諾を得るなど、著作権に関して著者自身で責任をもって行ってください。
- ⑤ 提出後の校正はありません。
- ⑥ 事務局で原稿を若干修正することがあります。ご一任下さい。
- ⑦ 要旨は学会誌『情報考古学』にもそのまま収録・掲載することがありますので、ご承知おきください。
- ⑧ 講演論文集は、日本情報考古学会著作権規程が適用されます。ご了解のうえ入稿してください。
<http://www.archaeo-info.org/%E8%AB%96%E6%96%87%E8%AA%8C/%E8%91%97%E4%BD%9C%E6%A8%A9%E8%A6%8F%E7%A8%8B/>

※ご不明な点は、事務局にメールでお尋ねください。
送信・問い合わせ先 archaeoinfoiuk@gmail.com